

たけた

市議会だより

No.69

令和5年9月1日発行



納涼の中島公園

（毎年約2万5千人の利用者で賑わう中島公園名水河川プール）

写真提供者

巖島 孝一

1954年生まれ 竹田市在住

Profile

1996年 東京総合写真専門学校研究科卒 P S J (日本写真協会会員)

◆おもな写真展等 (個展)

・東京銀座ニコンサロン 2回 ・東京新宿ニコンサロン 3回

・大阪 ニコンサロン 2回 ・裏庭孝現学写真集 出版

◆mono96FC 代表 この他にフィルムでモノクロにこだわり中

- 一般質問 2~6
- 予算特別委員会 7
- 第2回定例会の議決結果 8~9

議会ホームページ

竹田市議会



https://www.city.taketa.ota.jp/shisei_machizukuri/taketashigikai/



一般質問 市政を問う



6月16日・19日、7人の議員が一般質問を行いましたので、その内容を要約してお知らせします。
なお、原稿は質問議員本人が執筆しています。



工藤 忠孝

防災について

問 一般住宅の耐震診断と耐震対策の現状は。

建設課長 木造住宅で応募のあった所有者宅を建築士が訪問して、簡易耐震診断の実施及び耐震に対する相談を無料で行っている。今年度は8月に実施する予定。耐震診断に係る経費については、建物の規模・構造によるが、最大11万円の補助を行っている。耐震改修の補助は今年度から最大80万円から100万円に増額した。

問 防災危機管理室に女性職員を配置してはどうか。

総務課長 本人の希望や適性が合致すれば、防災危機管理室に配置することは可能である。今後も適材適所の人員配置に努め、防災体制の充実を図っていく。

問 市指定避難所の洋式トイレ設置数と今後のトイレ洋式化整備については。

総務課長 指定避難所は68か所あり、洋式トイレが設置された避難所は49か所で未設置が19か所である。今後順次整備を進めていく。

問 防災に特化したドローン（※1）を消防署に配備すべきと考えるがいかがか。

消防長 ドローンを活用することで効果的な消防防災活動が実践でき、市民の命を救えることができれば、導入効果は高い。配備に向け関係部署と協議を進めていく。

職員の人事管理について

問 早期退職者の現状と現場の課題はなにか。

総務課長 早期希望退職者が2名、自己都合等が10名。人手不足の中で想定していない退職者が発生すれば、新たな人員の確保といった課題がある。働きやすく魅力ある職場となるように取り組んでいく。

消防職員の定員管理について

問 消防職員は年齢構成に不均衡が生じており、年齢構成の平準化を図るうえでも継続的な採用職員の確保が必要である。定年制度に対応する

定員管理の適正化に向けた今後の採用計画は。

総務課長 年齢構成に不均衡が生じていることは把握している。適正な年齢構成となるよう計画的な採用を行わなければならない。人員の平準化を図っていく。定年延長に関しては他の消防本部の先行事例を参考に適正な人員配置に向け検討する。

※1 ドローン：遠隔操作又は自動操縦により飛行することができる無人航空機の一つ



阿部 雅彦

企業誘致の取組について

問 経済の活性化や移住定住にもつながら企業誘致の取組に、どのような夢やビジョンを描いているのか。

市長 より多くの若者が希望する職

に就き、生き生きと働きながら暮らせるまちを目指していく。誘致する企業には、農林畜産業や商工観光業等と一体となり、産業振興を図るとともに地域の課題解決に向けた取組も望む。

問 久住中学校と都野中学校の跡地利用は決まっているのか。

財政課長 どちらの中学校跡地もどのように活用するかは決まっていない。地域の皆さんとの跡地利用検討委員会を7月に立ち上げ、8月には開催するように計画している。

介護福祉事業の現状と課題及び将来展望について

問 求められている介護サービス事業や介護人材を確保するために、将来展望を描きながら、今、竹田市にできる施策にはどのようなものがあるのか。

高齢者福祉課長 在宅介護サービスを提供する事業者への経費の補助や、介護職に従事する人材育成及びそのための研修費用の助成をしている。今後は先進地事例も参考にする。

商工観光課長 竹田商工会議所が監理団体として、インドネシアからの

技能実習生の受け入れをしている。今後も農業分野や介護福祉分野を中心に、より多くの外国人労働者に竹田で働いていただけるように支援の強化に努める。

市長 市民が生活者のまま暮らし続けられるように、介護施設を増やすのではなく、介護サービスの重要性を認識しつつ充実を図っていく。また、インドネシアのマタラム大学と覚書を交わしているが、今後はさらに協議を重ねて次の段階へ進めていくように検討していく。

その他、暮らしのサポートセンターとシルバー人材センターの支援について質問した。



大野川上流地区畑地かんがい営農振興計画について

問 計画策定後、3年が経過したが進捗状況は。

農政課長 この計画では令和11年度までの10年間で、作付面積を1250ha、農業算出額を50億円まで増やす目標設定をしている。進捗状況は、作付面積、農業算出額ともに順調に推移している。

問 令和11年度の農業産出額50億円に向けた施策は。

農政課長 畑地かんがい利用可能面積の早期拡大、大規模経営体の育成と法人化の推進、新たな担い手の確保、農地集積や集約化、優良農地の確保、品目別の生産振興対策、輪作体系の推進による栽培面積の拡大などに取り組む。

中九州横断道路（竹田阿蘇道路）を活用した地域振興について

問 昨年着工式も終え、工事に着手



熊野 忠政

しているが、進捗状況は。

建設課長 令和5年3月末時点の事業進捗率は約8%、用地進捗率は約7%と聞いている。区間内で現在5件の工事が始まっている。

開通後の沿線地域の産業振興や地域活性化に向けた具体的な計画は。

市長 本年度から庁内関係各課がチームを編成し協議を始めている。第2次竹田市総合計画を基に、企業誘致や農産物等の市場施策、移住定住・観光振興等、市内にあと3か所できるインターチェンジ付近の整備を検討する。

少子化対策と子育て支援について

本市の少子化の現状と要因は。

総合政策課長 出生数は5年連続で100名を下回っている。未婚、晩婚化、子育てや教育にお金がかかること等が主な要因と考える。

「子育てや教育にお金がかかり過ぎる」と言われているが、市の認識は。

社会福祉課長 経済的負担も要因の一つとして考え、軽減に繋がるさまざまな施策に取り組んできた。引き続き竹田市のニーズに合った子育て

支援策を庁内で連携し検討していく。

子育て支援として学校給食費を無償化できないか。

学校給食調理場長 学校給食費を無償化するには新たな一般財源が必要で、現在は考えていない。今後の国の動向を注視しながら検討する。



竹田市移住定住支援センターについて

「移住定住支援センター」を「まちづくりたけた株式会社」に移動してはどうか。

総合政策課長 現状のまちづくりたけた株式会社には、空いているスペースはない。将来的に移住定住支援センターの業務を含め、庁舎外の事務所設置を研究したい。

防災について

令和4年12月定例会で、避難所運営の見直しについて質問した。現在の進捗状況は。

総務課長 避難所班24名から48名体制とし、避難所班になった職員に対して研修会を実施した。また、避難所の開設訓練も予定している。加えて、防災士会や自治会等の関係組織に対して、避難所運営について協力をお願いする。

市の管理している残土処理場の現状と盛土の箇所も含めた安全基準と安全対策は。

建設課長 残土処理場は一か所で、現在は使用していない。盛土については、一部整地がされていない箇所がある。整地をした後は、残土処理場として使用しない。定期的にパトロールを行い、異常があれば迅速に対応する。

持ち込み盛土の現状と、どのような対策をしているのか。

農林整備課長 倉木に3か所、中角に2か所あり、いずれも盛土後23年、34年経過しており、人家までの距離は500m以上離れている。令和5

年5月に特定盛土等規制法が施行された。今後も定期的な安全パトロールを実施し、盛土部分の点検も行い安全確保に努める。

防災重点農業用ため池の管理システムが設置された箇所は。

農林整備課長 荻町叶野の「第一号ため池」と荻町柏原の「第二号ため池」である。

高齢者の福祉について

高齢者を取り巻く生活環境は大変厳しい状況である。安心して暮らせる竹田市づくりをどう推進するか。

市長 第2次竹田市総合計画を策定。その中に介護支援専門員研修費補助事業、介護人材の確保や交通チケット、プレミアム付商品券支援事業等により福祉、医療や介護など連携をさらに進め、健康で、いのち輝かせ健康長寿のまちを目指す。





不登校支援の取り組みについて

問 統合後の竹田中学校の生徒の状況について

学校教育課長 統合後の竹田中学校 全校生徒・全保護者対象のアンケートを行った。「統合して良かった、どちらかと言えば良かった」と回答した割合が生徒は94%、保護者は92%であった。

問 不登校生徒の状況について

学校教育課長 10日以上欠席している児童は7名、生徒は24名である。多様な理由や要因があり、個々の状況に合わせて引き続き対応していく。

問 「教育支援センターサフラン」の移動支援、給食の提供及びトイレの洋式化の検討はできるか

学校教育課長 社会性を育てる上でも公共交通や親の送迎をこれからもお願いしたい。給食の提供は必要と考えており準備を進めている。トイレの洋式化は市内の公共施設と同じく進めたい。

畜産振興課について

問 創設の目的や成果をどう評価しているか。

市長 国庫事業や県単事業に加え、市単独三事業を進めた。成果として新たに6名の新規就農者が誕生した。

問 小規模畜産農家の廃業の状況は。

畜産振興課長 全戸調査で昨年11戸の廃業を確認している。高齢で後継者がいないことによる廃業が10戸、野菜栽培に変更が1戸であった。

問 小規模畜産農家からの要望とその支援策について

畜産振興課長 2月に畜産座談会を行っている。63%が出席している。市に対する要望は1件で、今議会に上程の飼料高騰緊急支援事業のみである。引き続き丁寧に全戸調査時に意見を伺う。

竹田ケーブルテレビ放送について

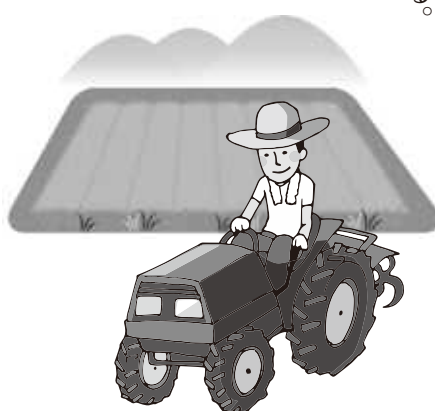
問 放送番組審議会で出された意見を放送に取り入れているか。また、ケーブルテレビの加入率はどうなっているか。

情報推進課長 地域密着型番組を期待したいという声に応え、市内の市

民団体の活動をさらに放送するようになりたい。令和5年3月末時点で77・9%の加入率である。

問 地元人材の育成、若者の就業の状況はどうなっているか。

情報推進課長 指定管理者と協議をして地元人材の育成を図っていく。若者が働きやすい環境整備に努める。



デイサービスについて

問 市内の病院が運営する通所介護施設が4月末段階で休止となったが、その後の利用者の行方について、市はどう把握しているか。

高齢者福祉課長

事前に事業の休止届出書が提出され、同時に利用者からの事業継続の要望が市にも寄せられた。市としても利用者の事業継続に対する切なる思いや、長年慣れ親しんだ事業所が休止するということに対する大きな不安をしっかりと感じ取っている。

問 利用者が他の施設に移る際の市の支援は。

高齢者福祉課長 居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等のケアマネージャーの調整により、他の介護デイサービスや、「すごーく元気になる教室」、「くらサポ広場」などの一般介護予防事業にサービスを繋いでいる。

問 今後、これら施設の廃止や減少の問題に対し、市としてどう対応していくのか。

高齢者福祉課長 在宅介護サービスの提供体制確保のため、竹田市訪問介護員養成事業や竹田市介護人材確保支援事業等に取り組んでいる。

高齢者の移動手段について

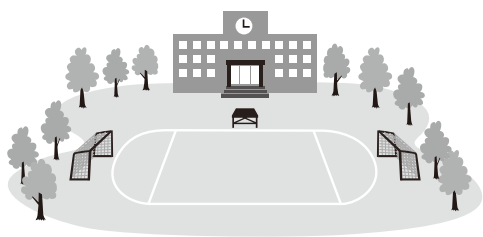
問 現在実証実験中の竹田市予約型乗合タクシーの状況は。

総合政策課長 久住・都野地域の「クローシ号」及び荻・柏原地域の「クマタカ号」は、ともに、登録者や利用者が非常に少ない状況にある。その要因として、運行日数や乗降場所が少ないなどの理由が考えられる。今後PR動画等を作成し利用促進を図りたい。

教育諸問題について

問 5月現在、市内の小中学校において教職員の不足はないか問う。
学校教育課長 市内全ての学校に定数の配置ができています。

この他、閉校となった二つの中学校における施設設備の処理について質問した。



いども診療所の諸課題について

問 医療体制はどうなっているか。

保険健康課付課長 医師1名、代替医師はいない。会計年度任用職員の看護師1名、本来、看護師は2名体制だが3年間欠員が生じている。医療事務職員として竹田市の職員が2名、そのうち1名不在。会計年度任用職員2名、退職した職員が週に3日勤務している。

問 看護師の補充が難しい理由は何か。

保険健康課付課長 診療時間と勤務時間が同じで準備と消毒、打ち合わせ等の時間外の仕事があり、会計年度任用職員としての任用形態は、安心して長く務める環境でないことが原因と考えている。

問 診療時間、医師、看護師等医療体制の見直しについて、これまで診療所と市との協議はあったのか。

保険健康課付課長 協議したことはない。

問 医療事務の市職員が1名不在であるが、現場職員はどうとらえているか。

保険健康課付課長 市の職員が職場を嫌い身勝手な動きをして残された者に過酷な仕事を強いている現状は、竹田市と市職員がこども診療所に関わりたくないと考えているからではないかと疑念を抱いている。

問 この医療現場をどのように改善していくかと考えているか。

副市長 こども診療所の働き方改革を含めて、医療体制の見直しについて検討を進めている。医師の負担軽減のために、代替医師の確保に尽力するとともに医療現場と早急に協議し、看護師2名体制としていく。有資格の事務職員採用についても検討する。診療日、診療時間についても協議していく。不在の職員の補充についても、調整している段階だが引き続き努力していく。

このほかに、公益財団法人竹田市文化振興財団の現況と諸課題について質問した。

大分県健康アプリ

「歩いた分だけ、お得に、健康に！」



祝！県内8万ダウンロード
竹田市も1000人突破！

「おおいた歩得」の活用方法

- ①ポイントを貯めて、県内の協力店で特典ゲット!
- ②歩数がグラフ化されるほか、体重・血圧を入力し、日々の健康管理に活用!
- ③グループ設定で、仲間と一緒に健康づくり!

アプリの無料ダウンロードはこちら



〈問合せ先〉 竹田市保険健康課 ☎63-4810

第2回定例会

令和5年度 一般会計補正予算 **可決**



4億722万3千円増額

(総額：207億1,655万4千円)

令和5年第2回定例会・予算特別委員会が6月22日に開催され、付託された一般会計補正予算を慎重審査した結果、全会一致で可決されました。

補正予算の概要

【歳出】

◆総務費

貸切バス利用促進事業補助金	125万円
竹田市公共交通事業者等事業継続支援金	377万8千円

◆民生費

エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金事業	1億6,196万1千円
食の提供重点支援事業補助金	184万5千円

◆衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,584万9千円
-------------------	-----------

◆農林水産業費

施設園芸等燃油高騰対策事業補助金	788万3千円
畜産飼料高騰緊急支援事業補助金	2,870万円

◆商工費

地域消費喚起プレミアム付商品券支援事業	1億1,545万7千円
---------------------	-------------

貨物運送事業者事業継続支援事業補助金	1,574万円
竹田市プレミアム付交通チケット事業補助金	849万5千円

◆教育費

部活動改革推進モデル事業	170万6千円
食材費等物価高騰に伴う給食賄材料費	1,153万1千円

◆人件費

職員等の給与カット等	△5,875万6千円
------------	------------

【歳入】

国庫支出金	3億3,287万2千円
県支出金	8,084万円
寄附金	150万円
基金繰入金	△2,039万4千円
諸収入	930万5千円
市債	310万円

地域消費喚起プレミアム商品券「全力応援! しらしん券part6」について

市内での消費喚起・経済循環の活性化を図るために、竹田市地域消費喚起プレミアム商品券「全力応援! しらしん券part6」を発行します。

●商品券事業の概要

プレミアム率	30% (10,000円で13,000円分の商品券)
購入限度額	1人最大50,000円まで ※紙・電子商品券のいずれか
利用期間	令和5年9月10日(日)～令和6年1月5日(金) ※有効期限を経過したものは無効。
利用可能店舗	竹田市地域消費喚起プレミアム商品券の取扱店舗



(お問合せ) 竹田市役所商工観光課 ☎0974-63-4807
竹田商工会議所 ☎0974-63-3161 / 九州アルプス商工会 久住本所 ☎0974-76-0151

令和5年 第2回定例会

令和5年6月12日～6月30日
議案等の議決結果

議
決
結
果

条 例 案		
議案番号	件 名	結果
議案第91号	竹田市火災予防条例の一部改正について	可 決
予 算 案		
議案番号	件 名	結果
議案第73号	令和5年度竹田市一般会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第74号	令和5年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第75号	令和5年度竹田市水道事業会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第76号	令和5年度竹田市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第77号	令和5年度竹田市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)について	可 決
一 般 案		
議案番号	件 名	結果
議案第78号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第79号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第80号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第81号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第82号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第83号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第84号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第85号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第86号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第87号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第88号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第89号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第90号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第92号	他の普通地方公共団体の公の施設を竹田市の住民の利用に供させることに関する協議について	可 決
議案第93号	市道路線の廃止について	可 決
議案第94号	市道路線の認定について	可 決
請 願 ・ 意 見 書 案		
議案番号	件 名	結果
請 願 第 2 号	「2023年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書」の提出を求める請願	採 択
請 願 第 3 号	障害福祉サービスの報酬改定に関する意見書提出の請願	採 択
請 願 第 4 号	義務教育費国庫負担率2分の1復元に関する意見書の提出を求める請願	採 択

意見書案第2号	2023年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書	可決
意見書案第3号	障害福祉サービスの報酬改定に関する意見書	可決
意見書案第4号	義務教育費国庫負担率2分の1復元に関する意見書	可決

令和5年 第1回臨時会

令和5年5月10日
議案等の議決結果

議決結果

条 例 案		
議案番号	件 名	結果
報告第1号	専決処分事項「竹田市税条例の一部改正」について	承認
報告第2号	専決処分事項「竹田市都市計画税条例の一部改正」について	承認
報告第3号	専決処分事項「竹田市税特別措置条例の一部改正」について	承認
報告第4号	専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部改正」について	承認
予 算 案		
議案番号	件 名	結果
議案第67号	令和5年度竹田市一般会計補正予算(第1号)について	可決
一 般 案		
議案番号	件 名	結果
議案第68号	竹田市固定資産評価員の選任について	同意
議案第69号	竹田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第70号	竹田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第71号	竹田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第72号	竹田市教育委員会委員の任命について	同意

〈新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金〉竹田市プレミアム付き交通チケット発行事業

竹田市プレミアム付き **交通チケット** **バス** **タクシー**

〈申込開始〉 **2023.9.10日**〜 **先着順**

発行部数 **3,000冊**
発行総額 **900万円**

1冊 1,500円で **3,000円分乗れる!!**
1,500円お得!!

300円券10枚綴り お1人様10冊まで購入いただけます

問合せ先 竹田市総合政策課：交通担当 0974-63-4801 (井野・工藤)

売り切れ次第終了



全国市議会議長会表彰



去る6月14日に開催された第99回全国市議会議長会定期総会において、鷺司英彰議員、山村英治議員及び佐藤美樹議員の3名の議員が市議会議員在職10年以上の実績により表彰状が授与され、また、渡辺克己議員が同会産業経済委員会委員としての功績により感謝状が授与されました。



前…佐藤美樹議員
後…左から 鷺司英彰議員、渡辺克己議員、山村英治議員

令和5年5月10日から新たな委員で市議会だより編集委員会がスタートしました。「伝わる市議会だより」の発行に努めて参ります。

委員会	委員長	副委員	委員			
市議会だより編集委員会	後藤 建一	賀籠六めぐみ	池見 傑	熊野 忠政	阿南 智博	鷺司 英彰
			佐藤 市蔵	佐藤 美樹		

あとかき



前回のあとかきで、高齢者の方々へ子どもたちの見守りをお願いした。あれからよくよく考えると、高齢者の方々は本当によく子育てに参画していただいている。私たち保護者世代も高齢者の方々の頑張りに甘えず、私たち世代は地域に貢献していきたいものである。地域の草刈りにお祭り等、私たちが子ども時代の頃に親世代がやってきたことを振り返ると、よくやってくれていたなあと感心することばかり。

私たち保護者世代も元気をだし、声をだしていきましょう！

編集副委員長 賀籠六めぐみ

お詫び

「第69号市議会だより」は第2回定例会後、8月1日に皆さまのお手元にお届けする予定でしたが、制作作業の都合により発行が遅れ、皆さまにご迷惑おかけしましたことをお詫び申し上げます。